

平成30年度

三沢市教育委員会
会 議 録

8月定例会

三沢市教育委員会 平成30年度 8月定例会

1 日 時 平成30年8月24日(金) 9時55分 開会

2 場 所 三沢市役所 別館4階 第1研修室

3 出席委員

教 育 長	富 田 敦
委 員	宮 野 楠 見
委 員	相 沢 靖 恵
委 員	立 花 肇
委 員	黒 沢 のぞみ

4 出席職員

教育部長	山 本 智香子
教育総務課 課長	高 橋 徳 孝
教育総務課 課長補佐	種 市 明 人
教育総務課 課長補佐(書記)	種 市 剛 大
教育総務課 教育総務係長	鳴 海 拓
学務課 課長	附 田 経 行
学務課 副参事兼課長補佐兼学務係長	川 井 克 子
学校教育課 課長	米内山 誠 毅
学校教育課 課長補佐	長 末 道 夫
生涯学習課 課長	遠 藤 恵 介
学校給食センター 所長	谷 坂 昭 博
学校給食センター 所長補佐兼施設係長	山 本 智

5 傍聴者 2名

6 議事日程 別紙のとおり

【別紙】

三沢市教育委員会 平成30年度 8月定例会 議事日程

第1 開会

第2 会議録署名委員の指名

第3 会期の決定

第4 前回会議録の承認

第5 議事案件

議案第5号 平成30年度三沢市文化賞等表彰者の提案及び社会教育委員への
諮問について

議案第6号 県費負担教職員の交通事故について

第6 報告案件

報告第7号 平成30年度全国学力・学習状況調査の結果について

第7 その他

第8 閉会

開会 9時55分

○日程第1 開会

■富田教育長

出席委員は定足数に達しておりますので、委員会は成立いたします。

ただ今から、平成30年度8月定例教育委員会を開会いたします。

お手元に配付してある議事日程により、会議を進めます。

○日程第2 会議録署名委員の指名

■富田教育長

会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、宮野委員と相沢委員を指名いたします。

よろしく願いいたします。

○日程第3 会期の決定

■富田教育長

会期についてお諮りいたします。

会期は、本日24日の1日でよろしいでしょうか。

(「異議なし。」と声あり)

それでは、本日の1日といたします。

○日程第4 前回会議録の承認

■富田教育長

前回会議録の承認についてお諮りいたします。

前回の会議録は、お手元に配付しております。

お手元の会議録のとおり承認してよろしい

でしょうか。

(「異議なし。」と声あり)

ご異議がありませんので、承認いたします。

○日程第5 議事案件

■富田教育長

次に、議事案件でございます。

本日の議案第5号、平成30年度文化賞等表彰者の提案及び社会教育委員への諮問について及び、議案第6号、県費負担教職員の交通事故についての2議案は、人事案件となりますので、先例により、非公開として、別室審議といたしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(「異議なし。」と声あり)

ご異議ございませんので、非公開として別室審議といたします。

○日程第6 報告案件

■富田教育長

次に、報告案件に移ります。

報告第7号、平成30年度全国学力・学習状況調査の結果についてを議題といたします。

事務局より説明願います。

■学校教育課長

平成30年度全国学力・学習状況調査の結果をお知らせいたします。

期日は4月17日、小学校6年生と中学校3年生、県の方では、小学校5年生と中学校2年生で実施されておりますが、これは全国ですので、小学校6年生と中学校3年生となります。調査結果についてです。

全国比という項目をご覧いただけるとお分りになるかと思えます。

三沢市と全国を比較した比率となっております、

100が全国と同じという事になります。

小学校は、全ての教科において100を上回っているという結果になります。

特に、国語と理科が高い数値となっております。

中学校は算数・数学がほぼ全国と同じとなっておりますが、それ以外の項目は高く、国語の活用と、理科が特に高い結果となっております。

その下は質問紙調査となります。

アンケートのような形で、子供達の学習意欲や学習方法、学習環境や生活等に関する内容が調査されております。

項目がたくさんありますので、その中から特に目立ったものを資料に取り上げております。

自分には良いところがありますか。

これはよく話題になる質問で、日本の子供達は自分の事を自信が無いというような言われ方をしますが、今回、三沢市の状況としては、全国比を小・中共に上回っている結果となります。

そして、将来の夢や、目標をもっていますか。

家で、自分で計画を立てて勉強していますか。

家で、学校の授業の予習・復習をしていますか。

学級の友達との間で話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりすることが出来ていると思いませんか。

小学校の、自分で計画を立てて勉強していますか。

という質問に関しては、やや低い結果となりましたが、その他に関しては、全国を上回っています。

特に、授業の予習・復習をしていますか。

という質問が非常に高くなっています。

全国比では120や127等、ものすごく高い数値となっております。

計画を立てて勉強していますか。

という質問に対して小学校がやや低い結果となるのは、恐らく家庭学習等を、先生から言わ

れてやっていることだと思いますので、今後、主体的に自分たちから進んで、時間を決めて勉強するという計画を立ててやれるようになれば良いのかなというような事になります。

大まかな概要は以上となりますが、この質問紙の方が高いと、教科の成績も高いという相関関係がよく言われていまして、従って、質問紙の方も高くなっているという事は、良い傾向かなと思っております。

以上でございます。

■富田教育長

ただ今の報告に対し、委員の皆様からご質問等ありますでしょうか。

■黒沢委員

質問紙の方で、高い数値を表しているという事は、子供達が自分の事を好きであるとか、自分を認められている状況があるからこそ頑張れる、というような土台が出来ているという事は、地域社会や人とのかかわりが薄れている中で、子供の心が育っているという結果の表れではないのかなと思い、嬉しい数値として受け取りました。

成績に関しては、全国比を上回る数字でありまして、この表からは、これまでの経年の変化を読み取ることが出来ませんので、これだけで状況を判断することは難しいのですが、まずは、全国比を上回る、ということは一つの評価すべき基準ではないのかなと思いました。

よく頑張ってくれたなと思います。

以上です。

■立花委員

評価に関しまして、全国平均をとるのは大事なことだと思いますが、さらに上を目指すという点では、実際の目標というのは、どのように考えていますか。

■学校教育課長

教育長からは、100を上回るといった時に、本当に力を持って上回ると言えるのは、105以上であれば、明らかに上回っていると言えるだろうと。

決して悪い数字ではありませんが、今後はその105を上回れるように頑張っていきたいというようなことで、目標を持ってやればと考えております。

以上でございます。

■富田教育長

ありがとうございました。

その他、委員の皆様から何かございますでしょうか。

■宮野委員

新聞紙上で、各県の数字が出ておまして、特に青森県の小学生の場合には、かなり上位の方かなということであったものですから、このくらいの数字は、一応出るのかなと思っていましたので、携わっている方々のコメントを頂きたいと思っております。

最終的には、教育長からお話はあると思いませんけれども、これを受けて、現場の方ではどういうふうに思っているのかなと聞きたいと思っていました。

課長からもお話があったとおり、悪くはないけれども、頑張る余地がある、数値的にはもう少し高いのを目指したいというようなことだと思います。

やはり、目指すものを多少上にして進んでいかなければならないと思っておりますので、その点をよろしくお願ひしたいと思っております。

以上です。

■富田教育長

ありがとうございました。

その他、委員の皆様から何かございますでし

ようか。

■相沢委員

私も課長の説明や宮野委員の意見、感想と同じです。

実際の目標としてはもう少しということの説明がありましたので、現在のところこれまでの努力が出ていて、良い結果になっているのかなと思います。

なにより質問紙の調査の結果が良かったというのは注目しております。

やはり、意欲があるというのは、まず第一だと思いますので、そちらの方の効果も出ているのかなと、先生方や学校の取り組みがよくなされていると感じましたので、今後も、実際の目標という105を目指して、やっていただきたいなど。

これからの継続に期待したいと思います。

以上です。

■富田教育長

ありがとうございました。

学校教育課長の方から、ただ今の感想等について、補足等ありますでしょうか。

■学校教育課長

経年変化とのお話がありました。

昨年度と比較した場合、昨年度は中学校の数学がやや下回っていましたが、今回は、大体全国レベルになっているということで、中学校の算数・数学が回復している上昇傾向にあるということで補足したいと思います。

以上でございます。

■富田教育長

ありがとうございました。

それでは、宮野委員からもお話がありましたので、私からも3点ほど、補足、感想をお話しさせていただきます。

数値の見方についてですが、詳細な解説はこの資料にはありませんが、このようなデータの一般的な見方として、プラスマイナス5が平均的なものという捉え方をしています。

ですから、先程学校教育課長の方で、教育長が本当に平均を超えたということは105を超えた時が本当に超えたという話がありましたが、学校に在籍していた時も、そしてこちらでお世話になってからも、私はそのような話をさせていただいております。

これがまず1点目になります。

2点目として、これはあくまで状況調査ですので、こういう状況だということを、学校や子供達、そして親御さん達にも結果を返してあげて、それぞれの立場で、どう解釈するのかというのを大事にしていかなければいけないと思っています。

あくまでも瞬間的な数字でありますので、必要以上に一喜一憂しないということも大事ななと思っています。

3点目は、あくまでも平均で見ているので、やっぱり、個々の子供達というのは、この平均の中に埋もれてしまわないように、皆それぞれ家庭の状況で困難を抱えている子供もいるかもしれませんし、小学校、中学校のあたりまでは、質問紙にあるような生活習慣、学習習慣が無くても、地頭で勝負出来る子供達も正直に言ってしまうと思います。

ですが、高等学校に進学するとか、大人になってからは良い仕事出来る等は、見た目で見える成績の基盤になる生活習慣とか学習習慣、意欲というあたりが強固な子供達というのは後半後伸びしていきます。

ですから、あくまでも平均で見るだけではなく、個々の子供達の持っている課題や習慣作りのところに関連をさせて、役立てていきたいと思っていますところなんです。

それでは、以上で平成30年度全国学力・学習状況調査の結果については終わります。

○日程第7 その他

■富田教育長

その他に移ります。

各課で委員にお知らせする事項等を取りまとめ、お手元に配付してありますので、順にご説明を願います。

はじめに、教育総務課お願いいたします。

■教育総務課長

教育総務課からは、第3回定例会、9月議会の日程についてお知らせいたします。

一般質問の締切りについては、この資料に載っていませんが、8月27日16時となっており、9月3日開会、一般質問は9月6日、7日、特別委員会9月10日、11日、閉会日は9月13日となっております。

今回は、平成29年度の決算審査並びに、9月の補正予算が主な案件となっております。

以上でございます。

■富田教育長

ありがとうございます。

ただいまの報告について、何かご質問・確認等はございますでしょうか。

(「なし。」と声あり)

それでは無いようですので、続きまして、学務課お願いします。

■学務課長

例年、行われています、教育委員と語る会について校長会から、日程等がありましたのでお知らせいたします。

日時は9月21日金曜日14時30分から16時10分までとなっております、場所は、本館4階大会議室で行う予定となっていましたので、日程のご確認等をよろしくお願いいたします。

詳細については、後ほどお話があると思えますので、その時に再度お伝えしたいと思っておりました。

よろしく願いいたします。

以上でございます。

■富田教育長

ありがとうございます。

ただいまの報告について、何かご質問・確認等はございますでしょうか。

(「なし。」と声あり)

それでは無いようですので、続きまして、学校教育課をお願いします。

■学校教育課長

平成30年度ゆめチャレ教室の実施についてです。

日時は10月19日金曜日14時からとなっております。

まだ少し期間があるのですが、ご予約に追加していただければということで、お知らせしました。

別紙に要項があります。

例年は、公会堂で行っているのですが、改修工事中の為、ホテルグランヒルつたやで行うこととしております。

小学校6年生が全員参加します。

そして、最後のページになります。

来ていただく講師の先生方が記載されております。

昨年度と同じ方もいらっしゃいますが、今年は新しく、7番の医師ということでお医者さんに来ていただくという事になっております。

そして8番、スポーツ選手は、ヴァンラーレ八戸の方をお願いしております。

昨年度と引き続きになりますが、自衛隊のパイロットの方、警察官の鑑識の方、消防士、それから、アナウンサーは青森放送の方ということで来ていただいて、子供達に、夢と希望を語

っていただきたいということで計画しておりますのでご連絡いたします。

以上でございます。

■富田教育長

ありがとうございます。

ただいまの報告について、何かご質問・ご意見等はございますか。

講師の部分で、担当の方では苦勞しているようでございますので、ご推薦等がございましたら、情報提供していただければと思います。

特に、一次産業の方々が、例年少なくて苦勞している部分があつて、三沢市内でも活躍している方々がいらっしゃるのですけれども、相談するとなかなか承諾してもらえない部分があるみたいです。

委員の皆様の方にも、ご推薦の方がいらっしゃるかどうかご相談に行く時があるかとは思いますが、その時はなんとかよろしく願いしたいと思っております。

それでは、無いようですので、その他については終わります。

最後に、各委員の方から何かございますでしょうか。

■宮野委員

夏休みの様子を聞きたいと思いますが、何か事件事故等は無いようには聞いておりますけれども、どうでしょうか。

■学校教育課長

昨日、第一中学校と上久保小学校が始業式を行い、その他の学校は、本日始業式ということでありますが、現在のところは、命に関わるような事件事故等は起こっていないということです。

以上でございます。

■富田教育長

ありがとうございます。

その他、委員の皆様から何かございますでしょうか。

■相沢委員

夏休み中におたすけ塾が実施されたかと思いますが、たまたまその様子を伺う機会があったのですが、実施してどんな感じだったのかお話ししていただければと思います。

■生涯学習課長

おたすけ塾ですが、絵画、習字は、すごく良い感じでした。

しかし、時間が早く終わる子、早く帰る子がいて、習字を2日間申し込んでいる方は、初日のみで2日目来ないという子供もいました。

実際は、昨年より日数を増やしたのですが、定員をオーバーしてしまって、お断りする方が10名程今年も出てしまいました。

当日キャンセルした子供もおりましたので、少しやり方を変えていかなければいけないのかという感じは受けました。

そして、学習サポート教室は、今年ドリル等をやってみて、途中抜けたり入ったりした子供達もいましたが、時間が14時から19時までという長丁場だったにも関わらず、一番長くやった子は5時間やってもまだ足りないという子供もいました。

子供によって時間の使い方があってと思いますが、長い時間拘束するのではなく、自由に出入りするというやり方もまた、良い面と悪い面があって、もう一度検討し直さなければいけないという反省も見られつつも、保護者や子供達の反応は非常に良かったと思います。

また、ボランティアの方々も参加していただきまして、高校生の方が、熱心に、楽しみながら交流を深めたという事もありました。

以上でございます。

■富田教育長

若干補足しますと、昨年度から始めて、今年は、出来るだけ厚く広くできるようにお願いしているところでした。

それは、先程の状況調査との関連があるのですが、やはり、色々な家庭の状況であって、そういう学習の習慣が、身につくのに適さない状況の過程にある子供達もいらっしゃるし、なによりも良い2学期のスタートを切れるように子供達にしてあげたいなという事で、全国的に新学期始まった2学期の始まりのあたりで、色々課題を抱えた子供達の、心配する行動が出てきているというのはありますので、これからさらに厚くしていくとか工夫をしていく等、色々やっていく、手をかけていく余地があるのかなと思っていますところでありました。

その他、委員の皆様から何かございますでしょうか。

■黒沢委員

宿題といったものが、家庭の力なくして出来ないようなものもありまして、例えば、丸付け等があります。

そして、教えるにもやはり親の力にも限界がありまして、そういった中での夏休み等の長期休暇に関して、その宿題のあり方や宿題の目的、その効果といったものに関して、今回おたすけ塾とって、学校の垣根を越えて市全体で、その子供達の様子を見ることが出来たとても良い機会だったのではないかと思います。

そういった中で、子供達が夏休みをどのように過ごしているのか、夏休みといったものが子供達にとってどれだけ豊かな時間であったのか、それとも苦しい時間であったのか、そういったところを別な視点で見ていただきたいと思いました。

夏休み明けを笑顔で皆に会いたいと思えて

いたのか、先生にやれなかった理由をいっぱい考えて登校した子どもどれだけいらっしゃるのかなと思うと、少し気の重い始業初日であると私は受け止めております。

ですので、おたすけ塾といった部分是对個人に対しての対応ももちろんなのですが、全体を見ることのできる良い機会としても活かしていただけたらなと思います。

以上です。

■富田教育長

ありがとうございます。

ただ今のことについて、何かございますでしょうか。

■生涯学習課長

おたすけ塾自体は昨年から公会堂で行い、今年も改修工事の為、市役所を会場に行いましたが、課題としては、ここに来られる子と、遠くにいる子がここに来られないとか、学区の壁を越えてという話ですけれども、浜側の子供達がほぼ参加が無かったという問題もありました。

例えば集会所や公民館、児童館でやる等、様々なやり方があると思います。

今回、スタートして2回目ですけれども、全体を集めて行ったのですが、地域毎に、身近に来れるような感じで、今後展開していければと感じております。

家庭教育の話になりますけれども、生涯学習課の方でも、地域の方々と共に、ボランティアや専門の方もお願いしながら、これから少しずつ進めていきたいなと思っております。

以上でございます。

■富田教育長

ありがとうございます。

その他、委員の皆様から何かございますでしょうか。

■立花委員

イングリッシュキャンプの成果の方はどうでしたでしょうか。

■学校教育課長

イングリッシュキャンプについては、無事終了いたしました。

一日目は、バーベキューを行いました。

色々なところから集まってきた子供達ですので、親睦を深める意味でもバーベキューを行い、親睦を深めました。

二日目は、実際に基地内の色々な施設の方で、米軍の関係者の方々の説明を受けたり、体験をしたりという事で、英語のコミュニケーション能力を高め、帰って来てからは、三日目に向けた練習をしました。

三日目は英語劇を発表するのですが、そのためにALTの先生を講師にして、練習をして、英語劇を発表しました。

一名ですが、暑かったせいもあるかと思いますが、体調を崩して、保護者の方に迎えに来ていただいた方が残念ながらおりました。

大事に至らなかったということです。

その他の子供達は有意義に過ごして、また来年もやってみたいという子供達もたくさんおりましたので、良い体験になってきたのではないのかなと考えております。

学校によって参加に差があるので、今後は、もう少しPRをしていきたいと思っております。

以上でございます。

■富田教育長

ありがとうございます。

その他、委員の皆様から何かございますでしょうか。

■黒沢委員

テレビでの報道ですけれども、国から小中学

校の学校施設にエアコン設置のための予算組みを検討するという報道をニュースで見たのですけれども、三沢市の中にも前回学校訪問の時に、学校によって環境の差があるという事はお話しさせていただきました。

本来、お盆を過ぎたら、三沢市は段々と気温が下がる地域であったのですけれども、やはり時代が変わって、気候が変わったのだと実感しております。

国の予算が早くついてくれれば良いなと思うことと、併せて、実際今過ごしている子供達をどうするかということも検討を続けていたきたいと思えます。

以上です。

■教育総務課長

エアコンの国の補助事業については、現在のところ、新聞紙上等の情報しか私共の方も得ておりません。県を通じて、動きや制度内容等の確認をとったのですけれども、まだ、詳細は示されていないという事でした。全体の流れとして、全国的にこういう異常気象もあるという事で、公立の小中学校のエアコン整備の方を県国は考えているという状況の把握に止まっているところまでです。

そして、今年の学校訪問でも皆様ご承知かと思えますけれども、市内におきましては3校のみがエアコンを全教室に設置されておりまして、一部におきましては、保健室又はパソコン教室に設置されております。

今のところ、各学校に暑さ対策をしていただいているというのが現状でございます。一部には、扇風機を導入していただいています。

また、指導的な部分で、定期的な水分補給や、各自で体調を維持するというような指導を行っております。教育委員会といたしましても、出来れば、エアコン事業が制度化されて、整備に繋がればと思っております。しかしながら、現時点では、どのような状況になるか分か

りません。暑さ対策の部分については力を入れて改善を図っていきたくと考えております。

以上でございます。

■富田教育長

委員会としても、対応は早急に考えていかなければならないという事で、今は色々と情報を収集しながら、どういう方法が良いのか、どういうアプローチが効果的なのかということを整理している段階でございます。

その他、委員の皆様から何かございますでしょうか。

(「なし。」と声あり)

それでは、無いようですので、ここで暫時休憩をいたしまして、人事案件審議の為に、教育長室へ移動を願います。

暫時休憩 10時35分

再開 10時45分

教育長室において、議案第5号、平成30年度三沢市文化賞等表彰者の提案及び社会教育委員への諮問について及び、議案第6号、県費負担教職員の交通事故についてを審議し、原案のとおり承認され閉会した。

○日程第8 閉会

閉会 12時15分

■会議録署名者

教育委員 宮野楠見

教育委員 相沢靖恵

書記 種市剛大